

認知症ガイドブック

(日出町認知症ケアパス)

～認知症になっても 住み慣れたわが家、
わが町で暮らしていくために～

認知症は、誰もがなり得る脳の病気です。
認知症になっても自分らしく暮らしていくためには、家族や地域の理解が必要です。
この冊子には、認知症に関する日出町のサポート体制や認知症の進行状況に応じて、
利用できるサービスや支援をまとめています。

古い認知症観から 新しい認知症観へ

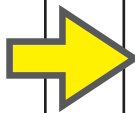
古い認知症観

- ① 他人ごと、なりたくない、目をそらす、先送り
- ② 認知症だと何もわからない、できなくなる
- ③ 本人は話せない／声をきかない
- ④ おかしな言動で周りが困る
- ⑤ 危険重視
- ⑥ 周囲が決める
- ⑦ 本人は支援される一方
- ⑧ 地域で暮らすのは無理
- ⑨ 認知症は恥ずかしい・隠す
- ⑩ 暗い・萎縮・あきらめ、絶望的



新しい認知症観

- ① 我がこと、お互いさま、向き合う、備える
- ② わかること、できることが豊富にある
- ③ 本人は声を出せる／声を聞く
- ④ 本人が一番困っている、本人なりの意味がある
- ⑤ 人権重視。自由と安全のバランス
- ⑥ 本人が決める（決められるように支援）
- ⑦ 本人は一足先に行く人、支え手でもある、支えあう
- ⑧ 地域の一員として暮らし、活躍
- ⑨ 認知症でも自分は自分、自然体でオープンに
- ⑩ 楽しい、のびのび、あきらめず、希望を





日出町のサポート体制



日出町の認知症サポート医・オレンジドクターです。

◆受診のポイント◆

日頃の様子を
伝えられるように
メモしておきましょう。



	医療機関名・医師名・連絡先（日出町）	
認知症サポート医 （かかりつけ医への助言や支援、 専門医療機関等の連携の推進）	鈴木病院	鈴木 貫史（73-2131） ※オレンジドクター登録者
オレンジドクター （もの忘れ・認知症相談医）	サンライズ酒井病院	酒井 晃治（72-2266） 熊木 光包
	日出児玉病院	児玉 孝仁（72-2724）
	日出中央医院	佐登 宣仁（72-2534）

※「認知症サポート医・オレンジドクター」は、県主催の研修を修了した医師です。

認知症に関する相談窓口

若年性認知症も含め、困ったときは早めに相談しましょう。

名称	内容	電話
日出町地域包括支援センター	認知症をはじめ保健・医療・福祉の様々な相談に応じ、高齢者の生活を総合的に支援します。認知症地域支援推進員が、認知症の人と家族を支援する体制づくりの企画調整や認知症カフェ等での相談対応等を行っています。	0977-73-3115
大分県認知症疾患医療センター [東部保健所管内の専門医療相談] 向井病院	専任の相談員が応じます。電話・面談無料。 受付時間 月～金曜日（年末年始・祝日を除く） 9：00～17：00	0977-23-2200
大分県東部保健所 心の健康・認知症相談	保健師または、精神科の医師が応じます。 第2火曜日 15：30～ 要予約（前週まで）	0977-67-2511
認知症の人と家族の会 （大分県支部）	認知症の人とその家族が互いの経験や悩み、情報を共有するために結成され、地域の認知症の人とその家族のいこいの場をつくりだしています。 電話相談：火～金曜日（祝日休）10：00～15：00	097-552-6897
若年性認知症支援 コーディネーター	居場所づくり、就労・社会参加支援等の様々な分野にわたる支援を総合的にこなしていきます。※相談無料 電話相談：10：00～15：00 （火・水・木・金） 来所相談：予約制 出張相談も行います（秘密厳守） メール：jakunen.oita@gmail.com	097-529-7588 （医療法人 明和会 佐藤病院内）
若年性認知症コールセンター （全国）	社会福祉法人仁至会認知症介護研究・研修大府センターが厚生労働省からの委託を受けて実施しています。 電話相談：月～土曜日（年末年始・祝日を除く） 10：00～15：00 ただし水曜日10：00～19：00	0800-100-2707 （フリーダイヤル）

生活支援

認知症の人や家族が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう支援します。

	内容	対象者	問い合わせ先
認知症初期 集中支援チーム	医療・福祉の専門職が、家族の訴えにより、認知症が疑われる人や認知症の人や家族を訪問し、自立生活のサポートを行い、適切な支援に繋げるチームです。	症状はあるが 受診が難しい人等	日出町地域包括 支援センター 0977- 73-3115 
オレンジカフェ ひとやすみ 	認知症の人やその家族が気軽に立ち寄ることができ、情報交換や専門機関の紹介など、必要な支援に繋ぐ認知症カフェです。 参加費：無料 事前予約：不要 ※開催日時・場所は 日出町ホームページ参照	認知症の人、その家族や友人、もの忘れが気になる人、認知症を予防したい方等	
日出町認知症 高齢者等SOS ネットワーク事業 	認知症等で行方不明になる可能性のある方の名前や特徴、写真などの情報をあらかじめ登録しておき、行方不明になった場合は、ご家族の意向により、警察署から日出町役場を通じて地域の協力機関へ協力依頼をして、早期発見につなげる制度です。	日出町に居住し、町内に住民票のある方で認知症等で行方不明になる心配のある人	
個人賠償責任保険 	日常生活における偶然な事故で、他人にケガを負わせたり、他人の物を壊したことなどによって、損害賠償責任を負ってしまった時のための保険です。日出町が保険料を負担しますので、自己負担はありません。	日出町認知症高齢者等SOS ネットワーク事業登録者	
見守りシール	衣服や靴、持ち物等に貼り付ける QR コード付きのシールです。QR コードを読み取ると、連絡先が表示され、連絡先に登録番号を伝えることで、登録者を特定し、早期発見・保護につなげる取り組みです。		
日出町特殊詐欺等 被害防止対策推進 事業費補助金	特殊詐欺等防止機能付き電話機及び防犯対策電話録音機の購入に要した費用に対し、補助金を交付します。	対象となる条件があります。詳細は右記へお問い合わせください。	日出町総務課 危機管理室 0977- 73-3150

介護

介護保険サービスを利用したい時には、要介護認定の申請をして、本人や家族の状況に応じたサービスを利用しましょう。

	内 容	問い合わせ先
日出町介護福祉課 介護保険係	介護保険認定申請の受付や介護サービス全般の紹介をしています。	◎事業所連絡先等の 問合せ先：介護保険係 0977- 73-3136
居宅介護支援 事業所	介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護のご相談を受け、介護保険申請代行や、ケアプラン作成、介護サービスの調整等を行っています。	



認知症の人や家族が、認知症と疑われる症状が
現れた時から症状が進んでいく中で、

いつでもどこでどのような医療や

介護サービスを受けることができるか

をわかりやすくまとめたものです。

縦軸は生活に必要な支援やサービスを表し、
横軸は右に向かうほど認知症の症状が重症化
していることを表しています。

認知症ケアパス

認知症の 生活機能 障害 支援の 内容	自立	気づき～疑い	認知症を有するが 日常生活は自立	誰かの見守りがあれば 日常生活は自立	日常生活に手助け・ 介護が必要	常に介護が必要
		物忘れはあるが、金銭管理や 買い物、書類作成等を含め、 日常生活は自立している	買い物や事務、金銭管理等 にミスが見れるが、日常 生活はほぼ自立している	服薬管理ができない、 電話の応対や訪問者の対応 などが1人では難しい	着替えや食事、 トイレ等が上手く できない	ほぼ寝たきりで 意思の疎通が 困難である
介護予防 悪化予防		【認知症の正しい理解】 認知症サポーター養成講座、キャラバンメイト研修、介護ボランティア養成講座				
		【介護予防やみんなとの交流】 サロン等通いの場 (介護予防自主教室、老人クラブ)				
介 護		【介護保険サービス】 通所介護、訪問介護、小規模多機能型居宅介護				
		【介護保険サービス】 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）				
医 療		【介護保険サービス：入所施設】 介護老人福祉施設、介護老人保健施設				
		【支援、相談、医療と介護のつなぎ役】 認知症地域支援推進員				
生活支援		【早期診断、早期対応】 かかりつけ医（オレンジドクター）・認知症サポート医・専門医				
		【早期診断、早期対応】 認知症疾患医療センター				
住まい		【相談員】 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所				
		認知症初期集中支援チーム				
		【家族の情報交換・交流の場】 認知症カフェ（オレンジカフェひとやすみ）、えん（介護について話せる場）				
		【見守り】 高齢者等見守り支援事業（みまもりプラス24） 見守り（配食）サービス、認知症高齢者 SOS ネットワーク、見守りシール				
		【福祉サービス利用手続きや金銭管理】 あんしんサポート		【財産の管理や契約など】 成年後見制度		
		【食事の配達】 民間配食サービス				
		【住居】 有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅				

●発行年月 2025年9月

●発行 大分県日出町

〒879-1592 大分県速見郡日出町2974番地1

（発行元：日出町地域包括支援センター）

TEL：0977-73-3115

FAX：0977-72-7915